

実施期間：2017年9月～2017年12月

- 第1回 「序論および将来のアジア共同体の意義」
(9月06日) Soon-ok Myong (カザフ国立大学教授、文化人類学)
- 第2回 「(従来の) 人間協力の無力さおよびその刷新とアジア共同体」
(9月13日) Soon-ok Myong (カザフ国立大学教授、文化人類学)
- 第3回 「東アジアにおける協力関係とアジア共同体」
(9月20日) Byong Soon Chun (カザフ国立大学教授、政治学)
- 第4回 「アジア共同体の枠組のもとでの異文化間コミュニケーションにおける言語の役割」
(9月27日) Zhubatova Baiyan (カザフ国立大学教授、アラブ研究)
- 第5回 「アジアの書物の世界とアジア共同体」
(10月04日) Gulnar Nadirova (カザフ国立大学教授、アラブ文献学)
- 第6回 「アジアと世界のメディアによるアジア地域の紛争取材」
(10月11日) Galiya Ibrayeva (カザフ国立大学教授、ジャーナリズム)
- 第7回 「21世紀の大海洋シルクロードとワンアジア」
(10月18日) Men Dmitri (カザフ国立大学教授、政治学)
- 第8回 「中間テスト」
(10月25日)
- 第9回 「中央アジアの紛争原因および解決策とアジア共同体」
(11月01日) Arslan Mehmet (カザフ国立大学教授、地政学)
- 第10回 「中央アジアと東アジアの文化間の対話原則」
(11月08日) Gabitov Tursun (カザフ国立大学教授、文化論)
- 第11回 「アジアの平和に対する、中央アジア朝鮮人の役割」
(11月15日) Kang Georgyy (リスクロフ・カザフ経済大学教授、歴史)
- 第12回 「日本と CIS 諸国における朝鮮人ディアスポラとアジア共同体」
(11月22日) Natalya Yem (カザフ国立大学教授、歴史)
- 第13回 「アジア共同体の安全保障：中国が北朝鮮を無視できない5つの要因」
(11月29日) Yang Eunsook (マドリード自治大学教授、国際関係論)
- 第14回 「異文化間コミュニケーションとアジア共同体」
(12月06日) Lopez-Varela Asuncion (マドリード・コンプルテンセ大学教授、意味論)
- 第15回 「アジアの希望と夢」
(12月13日) 佐藤洋治 (ワンアジア財団理事長)

※講義日程および内容は講師の都合等により変更になることがあります。